

今治市の都市構造分析

～今治市及び周辺 四国有数の製造業立地地域を可視化～



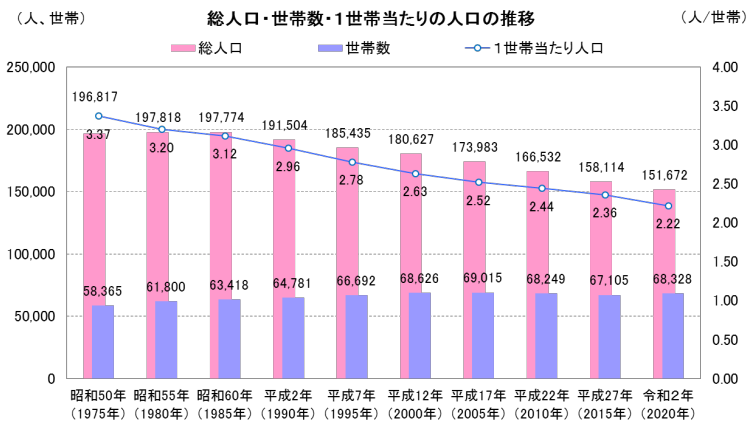
愛媛県 今治市市民が真ん中課



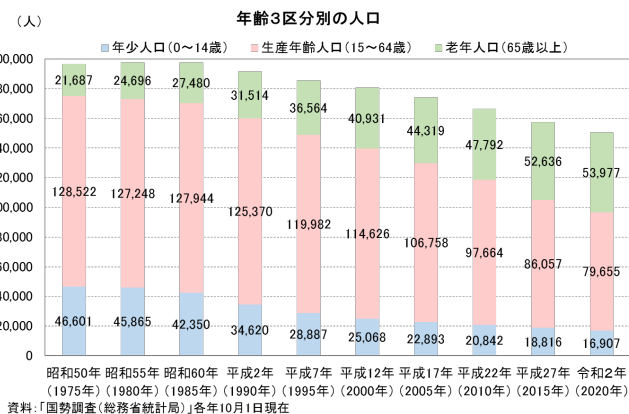
1. 今治市の課題

1番の課題である人口減少の状況を可視化

本市の総人口は、昭和55年をピークに一貫して下がり続け、令和2年には、151,672人（平成27年比4.1%減）となっている。また、世帯数も増加の後、近年減少に転じており、1世帯当たりの人口は年々減少している。



資料：「国勢調査（総務省統計局）」各年10月1日現在

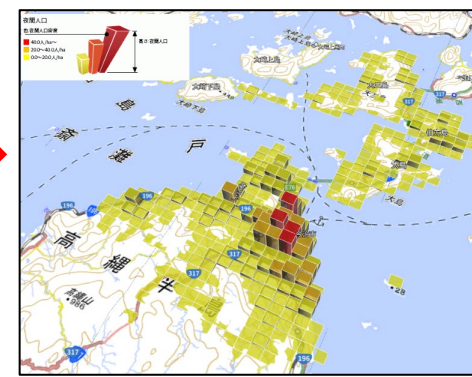
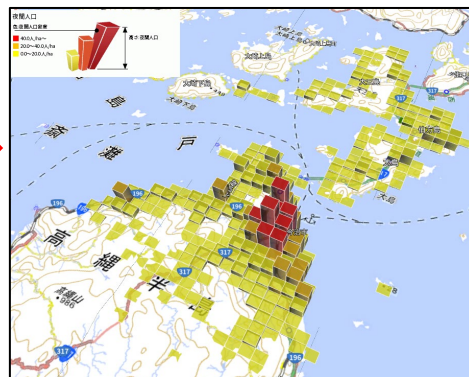
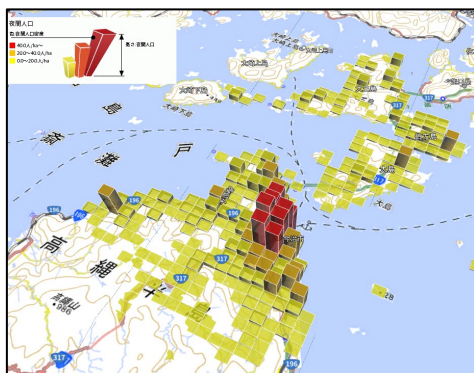


資料：「国勢調査（総務省統計局）」各年10月1日現在

1980年

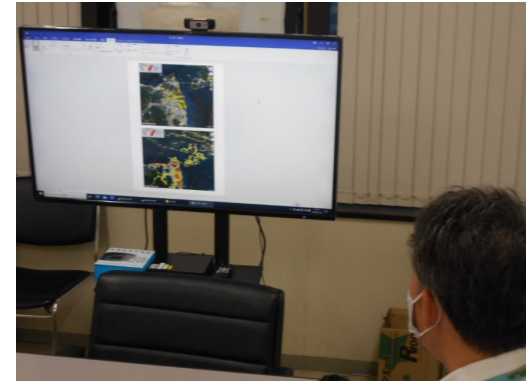
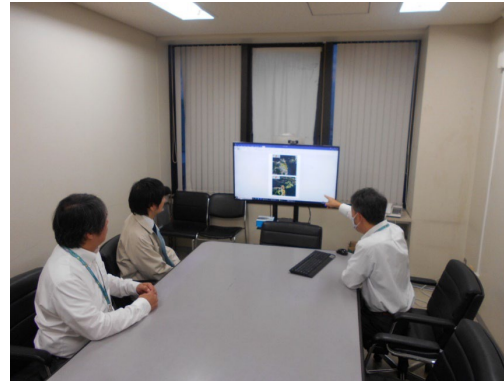
2000年

2020年



2. 課内で説明

可視化の方法と活用方法を課内で説明



- 平面上での可視化は、JSTATMAPを使用し、統計データのGISへの活用研修を庁内職員や高校生に行ったことがある。
- 今回、課内職員に3Dでの可視化の利点と活用法方法について説明。
- GoogleEarthをはじめとする3Dにはあまりなじみがないため、最初戸惑いがあった。
- 説明が進んでいくと、企画立案等で説得力のある可視化ツールとして興味が沸いていたようだ。

3. 愛媛県東予地方の製造業集積

四国の製造品出荷額上位10自治体

東予地方の4市とも人口は減少しているが、製造品出荷額は四国の上位4位までを独占（4県庁所在地も上回る）

四国製造業上位10市町

単位：万円

	2020工業統計（2019実績）				R3経済センサス（2020実績）				2022経済構造実態調査（2021実績）			
	製造品出荷額	中分類上位2業種製造品出荷額	順位	製造品出荷額	中分類上位2業種製造品出荷額	増減（2020-2019）	順位	製造品出荷額	中分類上位2業種製造品出荷額	増減（2021-2020）	順位	
今治市	105,397,628	石油製品・石炭製品製造業 非公表 輸送用機械器具製造業 31,563,480	1	68,817,008	輸送用機械器具製造業 27,930,836 石油製品・石炭製品製造業 25,678,876	▲3,632,644 -	3	104,518,942	石油製品・石炭製品製造業 61,368,308 輸送用機械器具製造業 27,409,764	33,437,472 1,730,888	2	
新居浜市	85,002,404	非鉄金属製造業 35,990,835 化学工業 23,802,971	2	86,517,289	非鉄金属製造業 35,722,054 化学工業 22,632,812	▲268,781 ▲1,170,159	1	105,527,760	非鉄金属製造業 52,642,612 化学工業 26,621,799	16,920,558 3,988,987	1	
西条市	79,470,089	非鉄金属製造業 36,832,516 鉄鋼業 10,948,997	3	72,715,240	鉄鋼業 8,784,535 生産用機械器具製造業 6,368,208	▲2,164,462 ▲395,658	2	103,432,723	非鉄金属製造業 58,650,916 鉄鋼業 12,266,397	前回非公表 5,898,189	3	
四国中央市	66,913,950	パルプ・紙・紙加工品製造業 52,890,523 プラスチック製品製造業（別掲を除く） 4,901,716	4	63,521,171	パルプ・紙・紙加工品製造業 50,027,547 プラスチック製品製造業（別掲を除く） 4,362,017	▲2,862,976 ▲539,699	4	64,284,394	パルプ・紙・紙加工品製造業 51,087,759 プラスチック製品製造業（別掲を除く） 3,861,063	1,060,212 ▲500,954	4	
松山市	41,627,305	-	8	41,991,173	-	-	6	49,981,717	-	-	5	
徳島市	41,907,259	生産用機械器具製造業 9,985,045 化学工業 8,911,420	6	40,800,562	生産用機械器具製造業 10,823,826 はん用機械器具製造業 7,888,572	838,781 ▲775,710	8	46,910,361	生産用機械器具製造業 10,587,848 化学工業 9,287,313	▲235,978 3,251,781	6	
阿南市	49,126,650	化学工業 27,955,002 食料品製造業 2,431,269	7	41,044,995	化学工業 26,942,717 食料品製造業 4,546,631	▲1,012,285 2,115,362	7	44,584,014	化学工業 29,694,639 食料品製造業 2,376,210	2,751,922 ▲2,170,421	7	
高松市	37,131,277	パルプ・紙・紙加工品製造業 5,682,010 生産用機械器具製造業 1,409,059	5	44,706,998	パルプ・紙・紙加工品製造業 6,006,987 化学工業 1,148,713	324,977 ▲260,346	5	43,803,538	電気機械器具製造業 7,326,261 パルプ・紙・紙加工品製造業 4,009,960	1,319,274 2,861,247	8	
坂出市	40,527,486	電気機械器具製造業 7,129,227 金属製品製造業 4,443,312	#	39,268,057	電気機械器具製造業 7,770,564 輸送用機械器具製造業 4,808,778	641,337 1,233,334	9	43,588,121	電気機械器具製造業 8,806,812 食料品製造業 5,362,596	1,036,248 553,818	9	
		石油製品・石炭製品製造業 15,425,546 輸送用機械器具製造業 9,771,506	9	31,276,219	石油製品・石炭製品製造業 10,773,991 食料品製造業 6,677,057	▲4,651,555 82,762	10	37,747,342	石油製品・石炭製品製造業 17,301,751 食料品製造業 7,195,775	6,527,760 518,718	10	

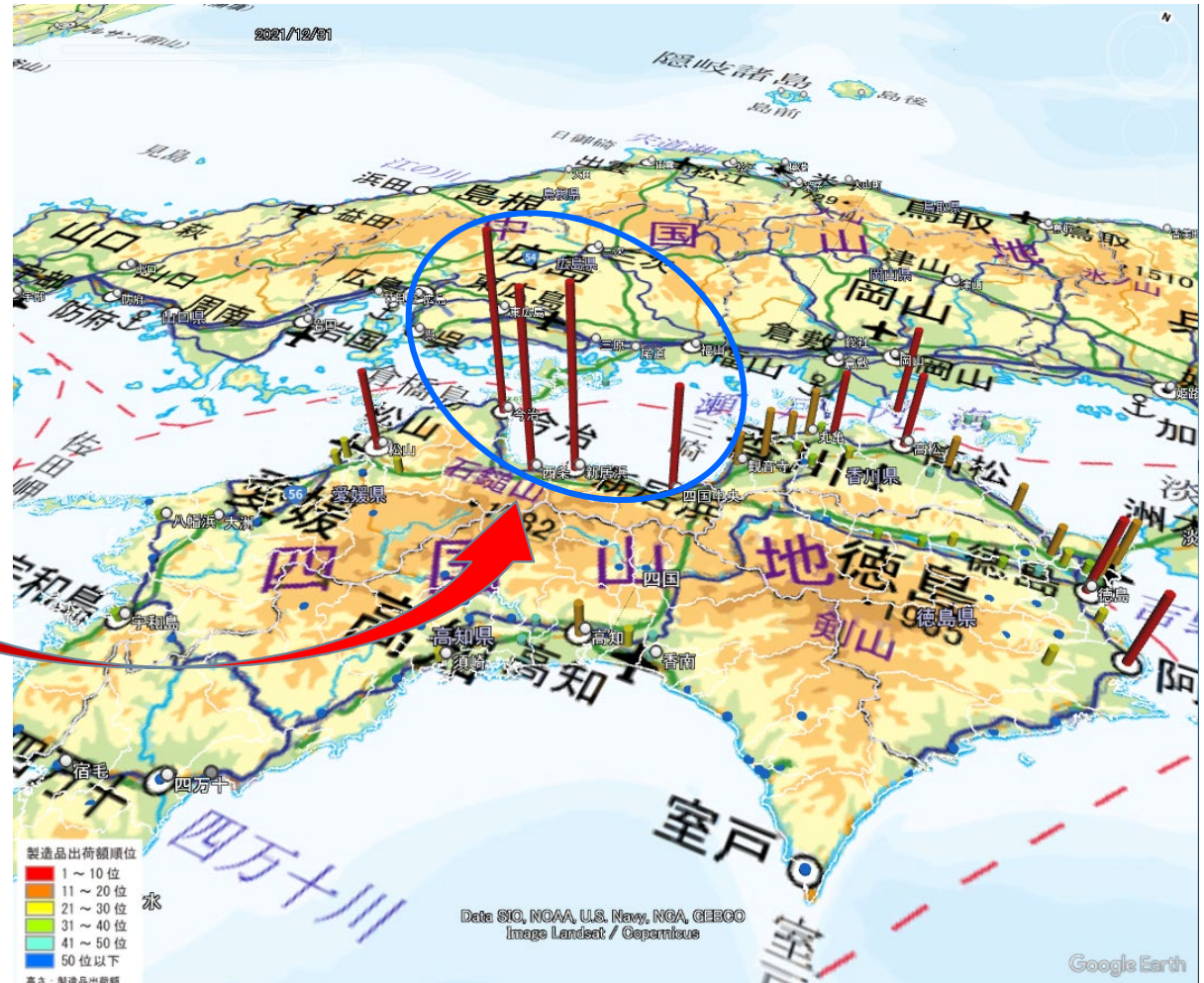
愛媛県東予地方は製造業が盛んで各市に特色のある企業が立地している。

今治市：造船、石油石炭
新居浜市：非鉄金属、化学
西条市：非鉄金属、鉄鋼業
四国中央市：紙、パルプ

4. マップ上に可視化（1）

四国内の製造品出荷額を可視化

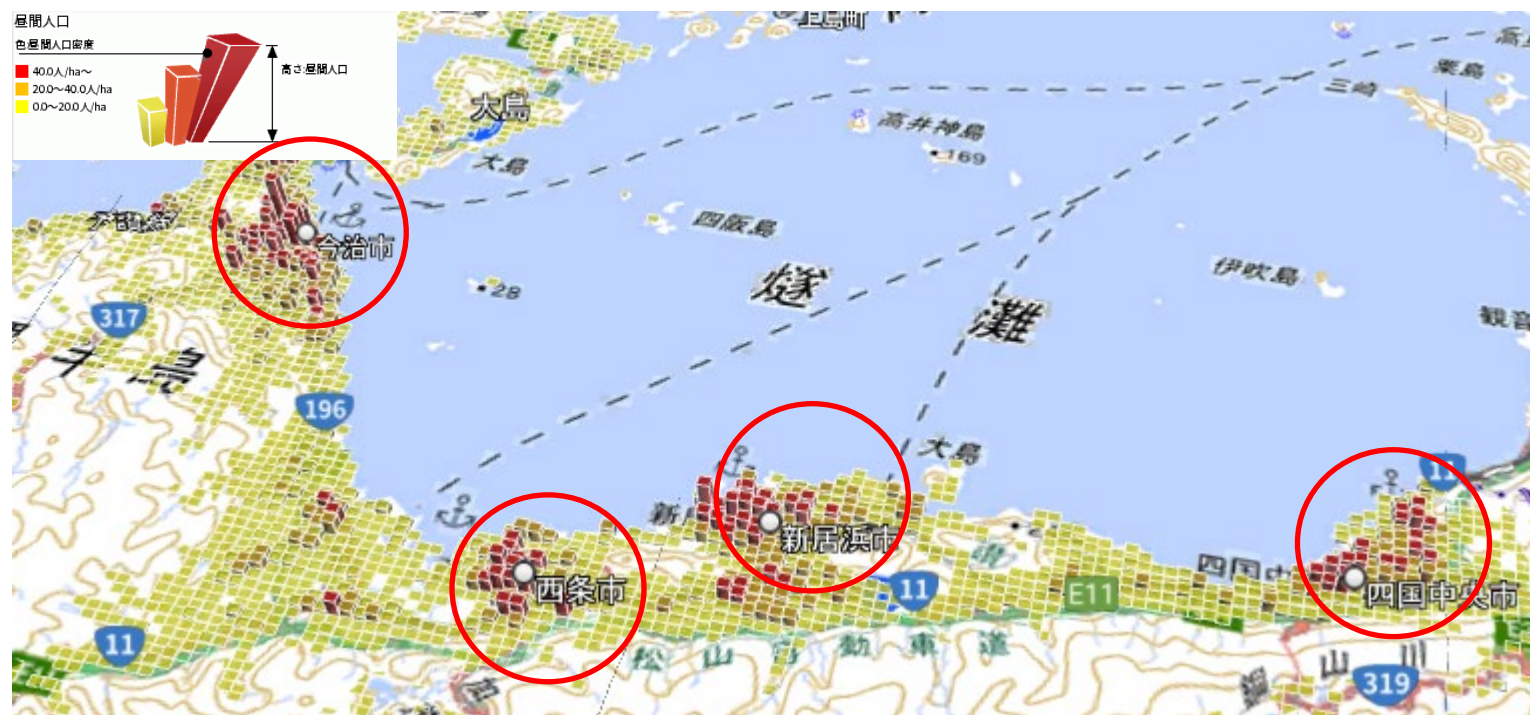
瀬戸内工業地域の自治体が高い数値を示している。その中でも東予4市が突出している。



5. マップ上に可視化（2）

東予4市の昼間人口を可視化

東予4市の工業立地地域には昼間人口も多い。企業立地がまちの活気につながる。四国有数の工業都市が連なり、各市にダムや地下水等工業に必要な水資源がある。また、3市に貿易港があり、物流の面でも工業地域にとって有利な条件が重なっている。各市の特徴を活かした、エリア分けや拠点化を図り、連携した企業立地を図る。



6. 今後の活用

今後は、視覚的に訴えやすい構造化資料を総合計画等各種計画に活用していきたい。

第2次今治市総合計画 後期基本計画
2021-2025
概要版

令和3年1月
今治市

今治市都市計画
マスタープラン
CITY PLANNING OF IIMABARI

今治市

市民が真ん中未来づくり戦略
(第2期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

令和2年(2020年)3月
令和2年(2020年)12月 改訂
令和3年(2021年)12月 改訂
令和4年(2022年)12月 改訂

愛媛県 今治市
i.i.imabari!
* I'm into imabari! *

今治市人口ビジョン

平成27年(2015年)10月 策定
令和2年(2020年)3月 改訂

愛媛県今治市
i.i.imabari!
* I'm into imabari! *

2 施策の展開方向

施策の展開方向

I 心を育む

- 施策の大纲1 暖やかに安心して暮らせるまちづくり
- 施策の大纲2 豊かな心と生き力を育むまちづくり
- 施策の大纲3 みんながつながり支えあうまちづくり

II この地を思う

- 施策の大纲4 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり
- 施策の大纲5 美しい地域を未来へつなぐまちづくり

III まちを好きになる

- 施策の大纲6 誇りに思える魅力があふれるまちづくり
- 施策の大纲7 産業の発展と創造に誇りを覚えるまちづくり

3 総合計画実施計画の構成と期間

年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
基本構想	平成28～令和7年度									
前期基本計画	平成29～令和2年度					後期基本計画				
実施計画	3年計画			3年計画			3年計画			

第1章 今治市の現状と課題

人口分析

平成27年(2015年)から令和27年(2046年)における30年間の長期的な人口動態をみると、中心市街地周辺、陸地部の増加、島上・部等において、市全体の減少率(約33%)を上回る減少が予測されています。

人口増減率(平成27年(2015年)から令和27年(2046年))

凡例

- 市街地圏域
- 人口増減率
- 50%以上増
- 20%以上増
- 0%以上10%未満増
- 10%以上20%未満増
- 減少

資料：国土技術政策総合研究所「将来人口・世帯数推計ツール Ver.2(平成27年度推計値)改訂版」

(資料) 第2期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略体系圖

基本理念	基本目標	基本的方向	展開的目標
I II III 市民が真ん中未来づくり「輝く今治をみんなで作る」を掲げ、今治の未来へ「市民が真ん中未来づくり」の視座で市民の困りに応じたまちづくりを展開	1. 市民が真ん中未来づくりを推進し、安心して暮らせるまちづくり	地域で所得を蓄積し、安心して暮らせる(しごとの創生)	◎ 地域産業を活性化し、所得向上を図る。◎ 地域産業を活性化し、所得向上を図る。◎ 地域産業を活性化し、所得向上を図る。
	2. 未来世代の活躍を支え、安心して暮らせるまちづくり	若い世代の出会い・結婚・出産・子育てを支援する(人づくり)	◎ 若い世代の出会い・結婚・出産・子育てを支援する。◎ 若い世代の出会い・結婚・出産・子育てを支援する。◎ 若い世代の出会い・結婚・出産・子育てを支援する。
	3. 市民が真ん中未来づくりを推進し、安心して暮らせるまちづくり	いまよりより新しいひとの活躍を促す(交流の創出)	◎ いまよりより新しいひとの活躍を促す。◎ いまよりより新しいひとの活躍を促す。◎ いまよりより新しいひとの活躍を促す。
	4. 中心市街地周辺部を活性化し、安心して暮らせるまちづくり	好循環を支えるふるさとを活性化(まちの創生)	◎ 好循環を支えるふるさとを活性化。◎ 好循環を支えるふるさとを活性化。◎ 好循環を支えるふるさとを活性化。

II 人口シミュレーション

基本的な考え方において示した方向性を踏まえ、本市の将来推計人口を下記の最も推計のとおりとする。また、比較分析の参考とするため、3つの参考シミュレーションを以下に示す。

図表35. 将来推計人口シミュレーション

年度	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060
推計人口	145,000	140,000	135,000	130,000	125,000	120,000	115,000	110,000	105,000	100,000
参考シミュレーション										
1. 最も推計										
2. 参考シミュレーション										
3. 参考シミュレーション										

(1) 最も推計(出生率上昇・転入超過・転出抑制)
 法人課の人口推計(平成30年2月推計)に準拠した推計(後述の「ストーリー1(社人研推計準拠)」を参照)において、合計特殊出生率が22(2040)年までに1.8、令和42(2060)年までに2.07まで上昇し、かつ若年層・子育て世代(ここでは、0歳～9歳を若年層・子育て世代とする。)のうち、転入超過年度の純増率を令和22(2040)年までに令和2(2020)年比で1.05～1.2倍上昇、若年層・子育て世代のうち、転出超過年度の純増率を令和22(2040)年までに令和2(2020)年比で0.98倍抑制し、その後一定推移として推計する。

その結果、将来推計人口は、令和47(2066)年、約76万人となる。

愛媛県今治市



2024年版 第12回

住みたい田舎 ベストランキング

人口10万人以上20万人未満の市ランキングにおいて

2年連続 全4部門第1位!

宝島社「田舎暮らしの本」2024年2月号

総合部門 第1位	子育て世代部門 第1位
若者世代・単身者部門 第1位	シニア世代部門 第1位

今治市への移住者数

年度	移住者数
平成30年度	21
平成31年度	346
令和元年度	479
令和2年度	443
令和3年度	615
令和4年度	869
令和5年度	1,034

今治市

しまなみ海道

- ★2014 米CNN 世界で最も素晴らしい7大サイクリングコース
- ★2019 国土交通省 ナショナルサイクルルート 日本で6コース

